

消防署猿払支署広報誌



半鐘

VOL. 3

目次

女性消防団募集中!	P 2
さるふつキッズ・サポート	P 3
訓練実施紹介《救助訓練》	P 4
予防救急講座	P 5
月別予定表・編集後記	P 6



令和元年11月 発行 編集 / 消防署猿払支署・☎2-2119

【半鐘はんしょう】=火事などを知らせるための小さなつりがね

女性消防団員を募集しています！

猿払消防団の女性消防団員の定数は9名ですが、現在7名となっており2名の不足となっております。女性消防団では随時、団員を募集しておりますので興味のある方は下記の連絡先にお問い合わせください。

ここで、女性消防団の活動内容をご紹介します。

◎緊急通報設置宅の予防査察

火気の取り扱いが心配される高齢者宅などを訪問し、『火の用心』についての啓発活動を実施しています。

※緊急通報設置宅とは、高齢者等で生活や身体に不安があると認められ行政支援が必要と判断されたお宅です。

◎救急フェスタでの広報活動

毎年9月に開催している『救急フェスタ』で、バザーや軽食の出店を行いながら、女性消防団について理解を深めて頂く活動を実施しています。

◎全国女性消防団員活性化広島大会への参加

これまでの活動実績を評価され、全国大会へ参加することとなり、全国各地で活動しているおおくの女性消防団員と意見交換することができました。

◎親睦会の開催

女性消防団員は様々な活動を行っていますが、年に数回の懇親会も開催するなど、楽しみも含めて活動しています。



現在不足している人員が2名なので限りのある募集ですが、女性消防団に興味がある方はぜひ声をかけてください！
よろしくお祈いします！！

【お問い合わせ】

☆女性消防団 部長 小松 奈津子 電話：3-4446

☆猿払支署 警防係 電話：2-2119

さるふつキッズ・サポート事業の紹介！

◎お子様の冬の通院をご支援いたします！

11月になり、猿払村にも冬が近づいて来ました。

冬季は路面状況や悪天候から、お子様の通院に不安を抱えるご家族も多いのではないのでしょうか。

さるふつキッズ・サポート事業は、そんな子育て世代の通院支援を行っておりますので、どうぞ気兼ねなくご利用ください。

☆対象：村民の方で0歳から中学3年生までのお子様がいる世帯。

☆利用方法：事前に分かる場合は、早めの申請をお願いします。突発的な発熱、ケガ等でお困りの際は、お電話ください。

☆申込み等：生活安全対策係 電話：2-2119にて随時受け付けております。

☆利用日時：基本的な利用日時は、猿払村国民保険病院の診療時間ですが、柔軟に対応させていただきます。

☆利用料金：無料です。

◎利用に関するお願い！

☆医療受診の際は必ず保護者または保護者に代わる方が同乗してください。

☆同乗される方が事前の電話申し込みから変更になった場合は乗務員にお伝え下さい。

☆原則として猿払村国民健康保険病院の受診の送迎を行います。

☆各種予防接種の受診には利用できません。

☆冬期間は悪天候などにより送迎の時間を調整する場合があります。

☆上記以外にも安全に運行するうえで必要に応じ、乗務員がご協力をお願いする場合があります。利用される皆様のご理解とご協力をお願いします。

◎ベビーシートのご寄付をいただきました！

先日、鬼志別保育所を通じて村民の方よりベビーシートをご寄付いただきました。誠にありがとうございます。

なお、今回の寄付により、ベビーシート（0～1歳対象）が予備を含めて充足しました。運用上問題ないものの、猿払支署では、予備や複数人の利用を考え、チャイルドシート（0～4歳程度対象）1席、ジュニアシート（3～11歳程度対象）2席を受け付けておりますので、引き続きよろしく申し上げます。



訓練実施の紹介 『救助編』

猿払支署では、毎週木曜日に救助訓練を実施しており、迅速かつ安全な救助活動を目的に各種救助訓練に励んでいます。

救助技術は年々進化するものであり、最新の知識と技術の習得が必要となります。ここで、猿払支署が取り組んでいる救助訓練の内容の一端をご紹介します。



◎検索救助訓練

この訓練は、建物火災で建物の中に取り残されている要救助者（助けを求めている人）を救助隊員が内部侵入し救出するという訓練です。

写真では、救助隊員がレジ袋を被っていますが、煙の中での視界不良を想定しているためのものです。

◎総合想定訓練について

猿払支署では、毎年11月頃に1年間の救助訓練の総括として、総合想定訓練を実施しています。

交通救助を2想定と火災救助を1想定 of 救助訓練ですが、長時間にわたり日々の訓練成果を発揮するため、実際の現場活動さながらの重要な訓練となっています。



◎外部講師による救助講習会

今年度の取り組みでは、9月2日に外部講師を招き、来年度に正式運用を予定しているロープレスキューと言われる救助の講習会を実施しました。

この講習会では、最先端の知識や様々な技術を教わり、猿払支署にとって大変重要な経験となりました。

寒い季節の入浴には気を付けましょう『予防救急講座』

11月に入り、めっきり寒くなってまいりました。ここまで寒いと温かいお風呂に入るのがとても楽しみだと思えます。

ところが、これからの時期の入浴には、ある『落とし穴』が潜んでいます。

今回の講座では、自身やご家族の身に起こるかもしれない危険について、その原因や対策方法をご紹介します。

◎冬の身近な危険『ヒートショック!』

ヒートショックとは、温度の急激な変化により血圧が急変することで起こってしまう健康被害のことを言います。

消費者庁が行った分析では、高齢者の事故のうち『不慮の溺死及び溺水』による死亡者は年々増加傾向にあり、その件数は交通事故の死亡者数を上回ると言います。

これらの多くは家、居住施設の『浴槽』における入浴中の事故であり、11月から3月の冬季間にもっとも多く発生していますので、特に注意が必要です。

◎『ヒートショック』の対策法

ヒートショックによって起こる入浴中の事故防止について、もっとも大切なことは、暖かいところと寒いところの寒暖差を少しでも無くすことです。

これから対策法として、幾つかのポイントに絞ってご紹介します。

(1) 浴室を暖めましょう。

浴槽の蓋をあけておくといいでしょう！！

(2) 脱衣所も暖めましょう。

衣服を脱いでも寒い！！と感じないぐらいの温度が良いでしょう！！

(3) 入浴前には水分を取りましょう。

脱水症状を防ぐためです！！

(4) かけ湯をしましょう。

最初に手足の末端。次に身体の中心の順にかけ湯をします！！



いかがでしたでしょうか？若い方から高齢者の方まで幅広い年代で、起こりうる健康被害ですので、万が一に備えるとともに、寒い季節の入浴を快適にするためにも、今回の事例が参考になると幸いです。

令和元年度 猿払支署 月別予定表『後期』

《11月》	消防団員教育訓練 (11月11日～12月13日:猿払支署)
《12月》	歳末警戒(12月28日～12月30日:村内)
《1月》	新春消防出初式(1月6日:鬼志別)

～編集後記～

最後まで『半鐘』を読んで頂きありがとうございます。
 今回編集後記担当の金子です。僕は、今年の4月から9月まで消防学校に入校していました。9月に卒業して、まだまだ分からないことが沢山ありますが、村民の皆様が安心して暮らせるように、毎日訓練などに励んでいきますのでよろしくお願いいたします。
 さて、今年3回目の発行となりました。今回の記事は、主に消防で行っている事業や普段行っている訓練の記事、そして女性消防団に関する記事を掲載しました。今後も『半鐘』を通して消防のことを知って頂けたらと思います。
 これから益々気温が下がり、寒い夜が続きますが暖かくしてお体に気を付けてください。

消防広報編集委員

向井 智之 ・ 黒川 聖矢 ・ 小野寺 修
山口 陸 ・ 佐川 龍 ・ 金子 飛向

0歳～中学3年生のお子様への通院支援

さるふっキッズ・サポート

お問い合わせは 猿払支署 生活安全対策係まで
☎ 2 - 2119 📠 2 - 3159

救命講習を受講しましょう！！

村民の皆様や自治会・サークルといった各種団体での受講など、猿払支署ではいつでも救命講習の受講をお待ちしております。

お問い合わせは 猿払支署 救急係まで
☎ 2 - 2119 📠 2 - 3160